



福山市こども未来づくり宣言

こども未来づくり100人委員会は、福山市を子育てしやすい・したいと思えるまちにするために、同じ志を持った161人が集結しました。

福山市と、市民・企業・子育て支援団体が協力してアクションを起こし、誰もがいきいきと自分らしく活躍しながら、地域一体となって子どもたちを育て、子どもや若者を尊重する社会をめざすために議論を重ねました。

議論を進めていく中で、「様々な世代が集える居場所づくり」・「働き方改革の推進」・「子育てに関する情報発信の充実」・「こども主体の教育の推進」の4つの重点的な取組にまとめました。これらに基づき、それぞれの立場で取り組む方向性をここに記し、「こどもまんなか社会」の実現に向けて実行していきます。

また、福山市は、これらを市の計画や施策に反映し、取り組んでいきます。

市民

- 助け合いの心を持ち、相談や交流の場に積極的に参加します。
- 共育てを実践し、地域活動に積極的に参加します。
- 活動や取組の内容について、情報を発信します。
- こどもや若者の意見を聞き、権利を尊重します。

企業

- 市民や子育て支援団体が行う取組に参画し、応援します。
- 柔軟な働き方を促進し、社員の子育てや地域活動に協力します。
- 子育てに関する情報を、企業の内外に発信します。
- こどもを中心とした、経験や学びの場を設ける活動に協力します。

子育て支援団体

- 既存の施設や取組も活用し、親子や地域の方が集える居場所づくりに協力します。
- 働く人たちが仕事と育児を両立しやすい環境を整えます。
- 子育てしている方同士の交流や、情報交換をする機会を提供します。
- こどもの創造性や自主性を育む活動や教育に取り組みます。